



## トマトの黄化葉巻病について

### [現在の状況]

- ① 4月下旬現在、促成トマトにおける発生は、平年並～やや多い。

### [防除上注意すべき事項]

- ① 発病が認められた株は、伝染源となるため早期に抜き取り、ビニール袋等に入れて密封し、株を腐熟化する等してから処分する。
- ② ハウスの開口部には0.4mm目合い以下の防虫ネットを設置し、タバココナジラミのハウス内の侵入、及びハウス外への飛び出しを防止する。
- ③ 媒介虫であるタバココナジラミを防除する際は、寄生する葉裏に十分薬液がかかるよう、下方から吹き上げるよう丁寧に散布する。
- ④ 雑草はタバココナジラミの生息場所となるため、ハウス内外の除草を徹底する。
- ⑤ 促成栽培では、栽培終了時までタバココナジラミの防除を徹底する。また栽培終了時にトマトの株元を切断するか株を抜き取り、ハウスを密封する蒸し込み処理を行い、タバココナジラミの野外への飛び出しを防止する。
- ⑥ 抑制裁培では苗を0.4mm目合い以下の防虫ネットでトンネル被覆する等、タバココナジラミの侵入防止を徹底する。また育苗時や定植時には粒剤を施用してタバココナジラミの防除を徹底する。

茨城県病害虫防除所

病害虫発生予報5月号（平成25年）より抜粋